

現代社会の特色

現代社会を捉える枠組み  7分

1. 右の年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 年表中のAについて、この法律は1985年に名称が変わり、1997年には内容が大幅に強化されて、現在では、「日本国憲法の理念にのっとり雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保を図る」ことなどを目的とした法律となっている。この法律の現在の名称を答えなさい。

年代	できごと
1972	勤労婦人福祉法が施行される………A
1983	千葉県に大型テーマパークが開業
1999	()基本法が施行される………B

[1]

- (2) 年表中のBについて、この法律は、男女が「性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる」社会の実現を目指して定められたものである。年表中の()にあてはまる語句を答えなさい。

[2]

- (3) 年表中の時期には少子高齢化が進む一方で、家族の形態も変わってきた。日本の世帯で最も多くの割合を占める核家族とは、どのような世帯か、簡潔に答えなさい。

[3]